23 豊かに想像する オツベルと象

宮沢賢治

ねらい
① 語句の意味や擬声語・擬態語に注意し、その工夫や効果を理解しよう。
② 場面と描写を結びつけながら内容を読み取ろう。

ウォーミングアップ

読解の道しるべ

■物語の構成　牛飼い＝物語の語り手。

第一日曜	第二日曜	第五日曜
〈オツベルの仕事場〉 六台の稲こき機械が回り、十六人の百姓が働いている。 白象 ・どういうわけか、オツベルの小屋にやってくる。 オツベル ・白象を自分のもの（財産）にして、もうけようとする。	オツベル ・白象をだまして、鎖や分銅をつける。 ・税金が上がったと言って、白象に重労働をさせる。 ↓「…水をくんでくれ。」 「…薪を運んでくれ。」 「…炭火を吹いてくれないか。」 白象 ・純粋に喜んで働く。オツベルの非道さに気がつかない。 ↓「…稼ぐのは愉快だねえ、さっぱりするねえ。」 「…疲れたな、うれしいな、サンタマリア。」	【オツベルの白象への仕打ちがひどくなる。】 白象 ・笑わなくなり、厳しい労働で衰弱していく。 ↓「…さよならです。サンタマリア。」 【仲間に手紙を書く。】 『僕はずいぶんめに遭っている。…助けてくれ。』 【仲間が白象を助け出す。】 オツベル ・くしゃくしゃに潰れてしまう。 白象 ・仲間に感謝の言葉を寂しく笑って言う。

「読解の道しるべ」を参考にして書こう。

小屋にやってきた［　　］は、初めは純粋に喜んで［　　］が、オツベルが与える［　　］労働で、次第に衰弱していく。仲間に助け出されたとき、感謝の言葉を［　　］笑って言う。

▼漢字・語句を確認しよう。

1 ——線の読み仮名を書きなさい。

□① 機械を据えつける。（　　）
□② 煙がもくもくと立つ。（　　）
□③ 空が薄暗い。（　　）
□④ 息を吹きかける。（　　）
□⑤ 雑巾をしぼる。（　　）
□⑥ 床の掃除。（　　）
□⑦ ライオンが牙をむく。（　　）
□⑧ 偉そうな態度をとる。（　　）
□⑨ 部品をはめ込む。（　　）
□⑩ 十把ひとからげにする。（　　）
□⑪ 薪を集める。（　　）
□⑫ 鍛冶場で働く。（　　）
□⑬ 地面に座る。（　　）
□⑭ 意気地がない。（　　）

□⑮ 早速目的地へと出発する。（　　）
□⑰ 花の盛りを過ぎる。（　　）
□⑲ 躍起になって取り組む。（　　）
□㉑ 少し痩せる。（　　）
□㉓ その度ごとに変化する。（　　）

□⑯ 嵐になる。（　　）
□⑱ 食事の支度をする。（　　）
□⑳ 優しい性格の少年。（　　）
□㉒ 盛大な歓迎を受ける。（　　）
□㉔ 優れた成績を修める。（　　）

2 ――線の片仮名を漢字で書きなさい。

□① イネを刈る。（　　）
□② ヒャクショウの暮らし。（　　）
□③ サバクを旅する。（　　）
□④ ガンジョウな容器。（　　）
□⑤ ミナで話し合う。（　　）
□⑥ 毎日イソガしい。（　　）
□⑦ オクの部屋に入る。（　　）
□⑧ タイクツな時間。（　　）
□⑨ イセイのよい声。（　　）
□⑩ ナナめに進む。（　　）
□⑪ 時間をカセぐ。（　　）
□⑫ 象をクサリでつなぐ。（　　）
□⑬ 玄関でクツをぬぐ。（　　）
□⑭ ブーツをハく。（　　）

□⑮ ナンバイも水を飲む。（　　）
□⑰ 空をアオぎ見る。（　　）
□⑲ 山がフンカする。（　　）
□㉑ 人々をハゲます。（　　）
□㉓ サワぎが起きる。（　　）

□⑯ ユカイな気分になる。（　　）
□⑱ 友人とゴを打つ。（　　）
□⑳ 新聞紙をひもでシバる。（　　）
□㉒ 巻きゾえを食う。（　　）
□㉔ 中身を詰めカえる。（　　）

3 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の――線部の語句の意味を答えなさい。

□① 飼い犬が他の犬の遠吠えに呼応して鳴き出す。
（　　）

□② 躍起になって言い訳をする。
（　　）

(2) 次の語句の類義語として最も適切なものをあとから選び、記号で答えなさい。

□① にわかに
ア ゆるやかに　イ 一時的に
ウ 急に　エ 段階的に
（　　）

□② 降参
ア 降服　イ 参拝
ウ 参観　エ 下降
（　　）

練習問題1

教科書 P.155 ℓ.9 ～ P.158 ℓ.10

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

[redacted]

イ　稲こき機械が順調に回って、振動音が響いている様子。
ウ　稲こき機械の振動音が激しくて、小屋の中がうるさい様子。
エ　稲こき機械の振動音に合わせて、小屋も振動している様子。（　　）

□(3)　――線③「昼飯時には、……食べるのだ」から、オツベルのどのような様子がわかりますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。
ア　オツベルがいつも腹をすかせている様子。
イ　オツベルがいつも粗末（そまつ）なものを食べている様子。
ウ　オツベルが裕福（ゆうふく）な暮らしをしている様子。
エ　オツベルがとても料理好きな様子。（　　）

□(4)　――線④「白象がやってきた」とありますが、その理由について語り手はどのように考えていますか。文中から**七字**で書き抜きなさい。

[　　]来た。

□(5)　[　　]には同じ擬態（ぎたい）語が入ります。適切な言葉を文中から**四字**で書き抜きなさい。

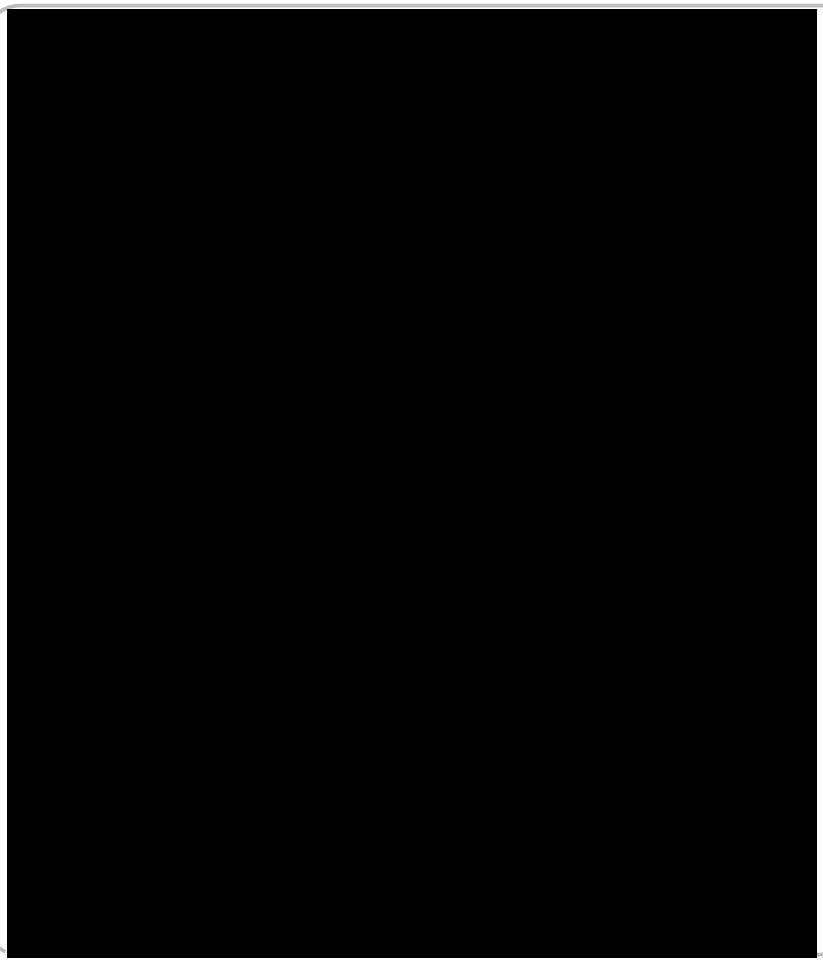
[　　]

(6)　――線⑤「ゆっくり顔を出した」、⑥「片足床に上げた」時について、次のⅠ・Ⅱに答えなさい。

□Ⅰ　百姓たちはどんな対応をしましたか。次の〔　〕に入る言葉を文中から書き抜きなさい。

白象に〔　　はいけないと、一生懸命　　〕。

□Ⅱ　オツベルはどんな様子でしたか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。
ア　白象にとても関心があるので、何度も話しかけようとしていた。



□(1) ——線①「小屋」とはどういうところですか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 稲こきをするための工場。
イ 百姓に食事を提供するための食堂。
ウ 機械について学ぶ学校。
エ 百姓たちの暮らす寮。（　　）

□(2) ——線②「のんのんのんのんのん」とありますが、どういう様子を表していますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 稲こき機械が順調に回って、激しく振動している様子。
イ 白象にとても関心があるのに、わざと無関心なふりをしていた。
ウ 白象に全く関心がないので、行ったり来たりぶらぶらしていた。
エ 白象が怖くて仕方がないので、関心のないふりをしていた。（　　）

□(7) ——線⑦「ずうっとこっちにいたらどうだい。」と言ったときのオツベルの気持ちとして最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 白象が喜んで突進してこないか期待している。
イ 白象が怒って暴れださないか心配している。
ウ 白象の苛立ちをなだめたいと苦心している。
エ 白象の真意がわからず不快になっている。（　　）

□(8) ——線⑧「そういうことにしようじゃないか」とありますが、「そういうこと」とは何ですか。次の□に入る言葉を文中から抜き出しなさい。

□がずっと□の□にいること。

(9) ——線⑨「真っ赤になって喜びながら」について、次のⅠ・Ⅱに答えなさい。

□Ⅰ オツベルが喜んだのは、白象がオツベルの何になったからですか。文中から**二字**で書き抜きなさい。

□Ⅱ オツベルが喜んだ理由を、語り手はどのように説明していますか。「～から。」の形で、**四十字以内**で書きなさい。

定期テスト対策

教科書 P152〜170

実施時間のめやす ⇩ 20分

得点 ／100点

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

[redacted]

(1) ——線①「もうなにもかもわかっていた」について、次のⅠ・Ⅱに答えなさい。

Ⅰ オツベルには、何がわかっていたのですか。次の□に入る言葉を文中から書き抜きなさい。（完答10点）

□を助けに、□がやって来たこと。

Ⅱ オツベルと百姓たちは、Ⅰのことに対してどんな行動をとりましたか。

[redacted]

次の〔　〕に入る言葉を文中から書き抜きなさい。（10点×2）

□①　オツベルは、迎え撃つ〔　　〕ができていて、指示を出すのに〔　　〕になっていた。

□②　百姓たちは、白いものを腕に巻いて〔　　〕する気でいた。

□(2)　塀の外に象たちが到着（とうちゃく）した時の様子がわかる**一文**を文中から探し、初めの**五字**を書き抜きなさい。（10点）

□(3)　――線②「百姓どもは……うろうろするだけだ」とありますが、百姓たちは、オツベルに対してどんな気持ちがあるから指示に従う気がないのですか。次の□□に入る言葉を、文中から**十九字**で書き抜きなさい。（10点）

と思っているから。

□(4)　象たちや迎え撃つオツベル、百姓たちの様子は、どのように表現されていますか。**あてはまらないもの**を次のうちから**一つ**選び、記号で答えなさい。（10点）

ア　語り手が、起きたことだけを冷静に細かく説明している。

イ　擬声（ぎせい）語や擬態語を多彩（たさい）に使うことで、情景を豊かにしている。

ウ　展開する場面を接続語で効果的につなぎ、臨場感を高めている。

エ　登場人物の言葉を交えながら、その場の気持ちを伝えている。（　　）

□(5)　――線③「白象は寂しく笑って」とありますが、白象はどんなことが寂しかったのですか。**あてはまらないもの**を次のうちから**一つ**選び、記号で答えなさい。（10点）

ア　愉快（ゆかい）に仕事をすることができなくなったこと。

イ　自分でオツベルに恨（うら）みを晴らすことができなかったこと。

ウ　オツベルが殺されてしまったこと。

エ　オツベルとうまくやっていけなかったこと。（　　）

2　**次の――線の漢字は読み仮名を平仮名で、片仮名は漢字で書きなさい。**（3点×10）

□①　薄情な態度。（　　）　□②　主役に躍り上がる。（　　）

□③　要点の把握。（　　）　□④　多忙な日々を送る。（　　）

□⑤　手紙をソえる。（　　）　□⑥　フクツの精神。（　　）

□⑦　火をフき消す。（　　）　□⑧　リレキ書を書く。（　　）

□⑨　天をアオぐ。（　　）　□⑩　バクゼンとした話。（　　）

チャレンジしてみよう

思考・表現　『オツベルと象』で、「白象が寂しく笑う」姿から、白象はオツベルに対してどんな気持ちを抱（いだ）いたと思いますか。次の条件にしたがって、あなたの考えを書きなさい。

条件1　「純粋」「働く」という言葉をすべて使って書くこと。

条件2　五十字以上八十字以内で書くこと。

80　50